

薩摩おごじふ

龍の^{てっぺん}ごとく 頂点 目指して 駆け上がれ!

新年明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願ひします。昨年7月から新チームがスタートし、これまで97試合を経験しました。私自身も新チームより平山先生から伝統ある鹿女子ソフトボール部の監督を引き継ぎ、半年が過ぎました。チームも少しずつではありますが経験を積みながら成長をしてきていると感じています。11月の県新人大会で見えてきたチームの課題を部員全員で共有し、一つずつできることを増やし、チーム力の底上げを図っています。この冬は「個のレベルアップ」を掲げ、部員一人一人が春以降どのようにチームに貢献できるプレーヤーとなるのかしっかりと考えて頑張ってくれていると思います。4月には新戦力も入り、熾烈なレギュラー争いが待っています。今どれだけ自分を追い込み、レベルアップできるかが後々自分に返ってきます。後で後悔しないために、今精一杯頑張らしましょう。2年生にとっては全国大会を目指すのは残り1回です。最後笑えるようにそれぞれの自覚と覚悟に期待します。



秋季九州大会 in 佐賀 基山カップ 初参加!

11月18日～19日、佐賀県太良町で秋季九州大会がありました。初戦延岡学園(宮崎県1位)と対戦し、一進一退の攻防の末、最終回にエンドランを許してサヨナラ負けでした。県大会の準決勝からどこか狂った歯車のまま迎えた大会だったため、自分たちのしたいことができないまま敗れたことで、もう一度チーム全体で目指すべきソフトボールはどんなものか考えるきっかけとなったのではないのでしょうか。



知り合いが来たから手を振っているわけではないですよ～!

2学期も終わり、冬休みに入った11月25日～27日の3日間、佐賀県基山町で開催された九州近県女子ソフトボール研修大会(通称:基山カップ)に初参加しました。3日間で9試合を行いました。中には各県の県大会を勝ち抜き、3月の全国選抜大会に出場する4校と対戦する機会もあり、2勝1敗1分を含む5勝3敗1分という戦績でした。まだまだチームの底上げという点では課題多き研修大会となりましたが、これから誰が一步抜け出し、チームの中心選手となってくるのか、とても楽しみです。チームが更に強くなるために自らがチームを引っ張るといふ強い気持ちをもって頑張らしましょう!



開始時間が大幅に遅れましたが、ゆづきも精一杯投げました。



陸上自衛隊大村駐屯地に勤務する森愛紗先輩も応援に駆けつけてくれました!



気温が低い中、懸命に投げる投手陣へみんなで声をかけ鼓舞します



県大会前から調子が良い3番:ひめ。この試合でもヒットを打ち、得点を呼び込みました!



6人の投手陣を一人でまとめる捕手:りおん。気くばり心くばりのできる素晴らしい選手です。



いつも大きな声でチームを鼓舞する1年生の。貴重な試合経験を積みました。